

平成 21 年度第 2 回自動車整備技能登録試験〔実技試験〕

第 80 回〔一級小型自動車〕

平成 22 年 8 月 22 日

12 問題用紙

受験地	回数	種類	番号				氏名
	8	0	1	2			

〔注意事項〕

1. 受験地の番号、受験番号及び氏名は、思考席で該当欄に記入しなさい。
2. 問題用紙の解答欄には、思考席では記入しないこと。
3. 各問題の解答は、問題用紙の解答欄に記入しなさい。
4. 故障を設定している問題については、問題中に特段の指示がない限り、重複故障はないものとします。
5. 試験中、車両の各部品は、外さないで下さい。
6. 問題用紙の余白部分には、自由にメモすることができます。
7. 試験終了後、この問題用紙を回収します。

**問題 1** ここにある自動車は、AT のシフト機構に下記の不具合が発生しています。次の各問に答えなさい。

ただし、安全のため、エンジンの始動はできない状態となっています。また、キー・インタロック機構付きシフト・ロック装置の回路図(次ページにも参考として掲載)、シフト・ロック ECU 端子の基準電圧値、点検要領等は、留意事項に示してあります。

**不具合の状況：**

- ① イグニション(IG)・スイッチ ON、シフト・レバー P レンジのとき、ブレーキを踏んでも他のレンジにシフトすることができない。
- ② シフト・ロック解除ボタンを押すと、シフト・レバーはすべてのレンジにシフトすることができる。

**問 1** 表に示す二つの系統の機能について、シフト・ロック系統、キー・インタロック系統の順に作動を点検し、その結果に該当するものを選んで○で囲みなさい。

系 統 名	作 動 点 檢 結 果
① シフト・ロック系統	正 常 ・ 異 常
② キー・インタロック系統	正 常 ・ 異 常

**問 2** 回路図上の数字で示す部位とボディ・アース間で電圧を測定しなさい。(必要な箇所のみでよい。)

その測定結果から、不具合箇所を特定するために必要な 2 箇所の測定箇所を、例に沿つて数字で記入しなさい。また、以下の測定条件での電圧値を、小数点以下第 1 位まで(小数点第 2 位以下を切り捨て)記入しなさい。

〈測定条件〉 IG スイッチ位置：ON、シフト・レバー位置：P レンジ、トップ・ランプ・スイッチ：ON

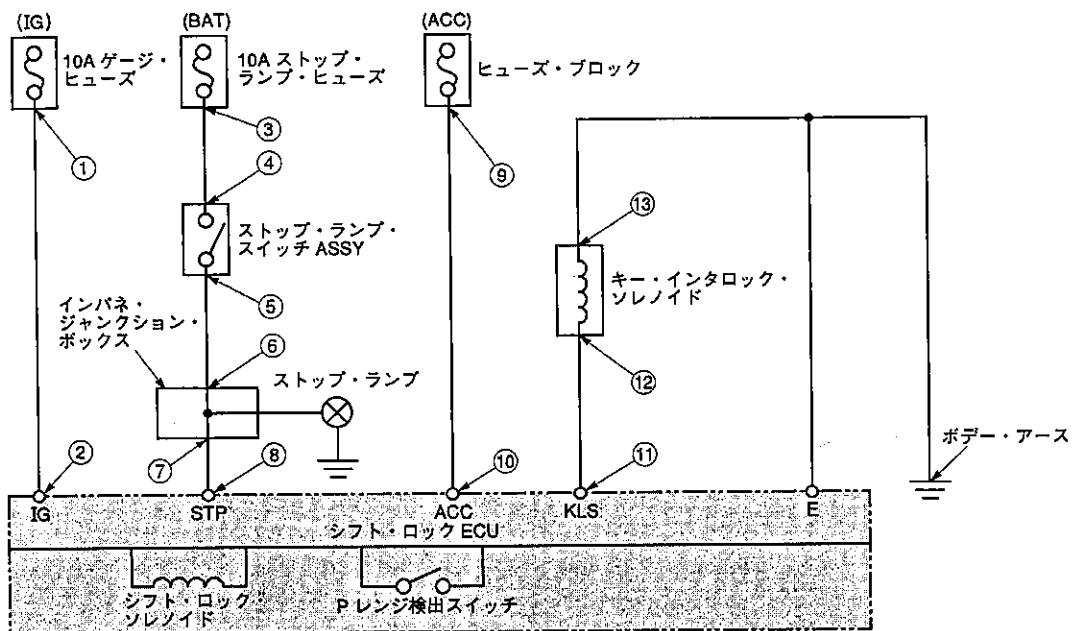
	測 定 範 所	電 圧 値
例	①	10.2 V
解答 1	○	V
解答 2	○	V

問 3 不具合の状況、問 1 の点検結果及び問 2 の測定結果から考えられる不具合箇所を絞り込み、不具合状態を特定して下表に記入しなさい。

ただし、不具合箇所の解答欄へは、配線の場合には例 1 に沿って回路図上の測定端子番号を、部品の場合には例 2 に沿って部品名を記入しなさい。また、不具合状態の解答欄への記入は、三つの中から一つを選んで○で囲みなさい。

	不具合箇所		不具合状態
	測定端子番号	部品名	
例 1	①と②の間の配線	_____	断線・短絡(地絡)・内部異常
例 2	_____	レジスタ	断線・短絡(地絡)・内部異常
解答	○と○の間の配線	_____	断線・短絡(地絡)・内部異常

〈参考〉 回路図及びメモ・スペース



問題 2 ここにある自動車は、パワー・ウインドに下記の不具合が発生しています。次の間に答えなさい。

ただし、リヤ左右のパワー・ウインドは、試験の都合上作動しないようにしてあります。なお、安全のため、エンジンの始動はできない状態となっています。また、パワー・ウインドの回路図(次ページにも参考として掲載)、測定箇所等は、留意事項に示しております。

不具合の状況：

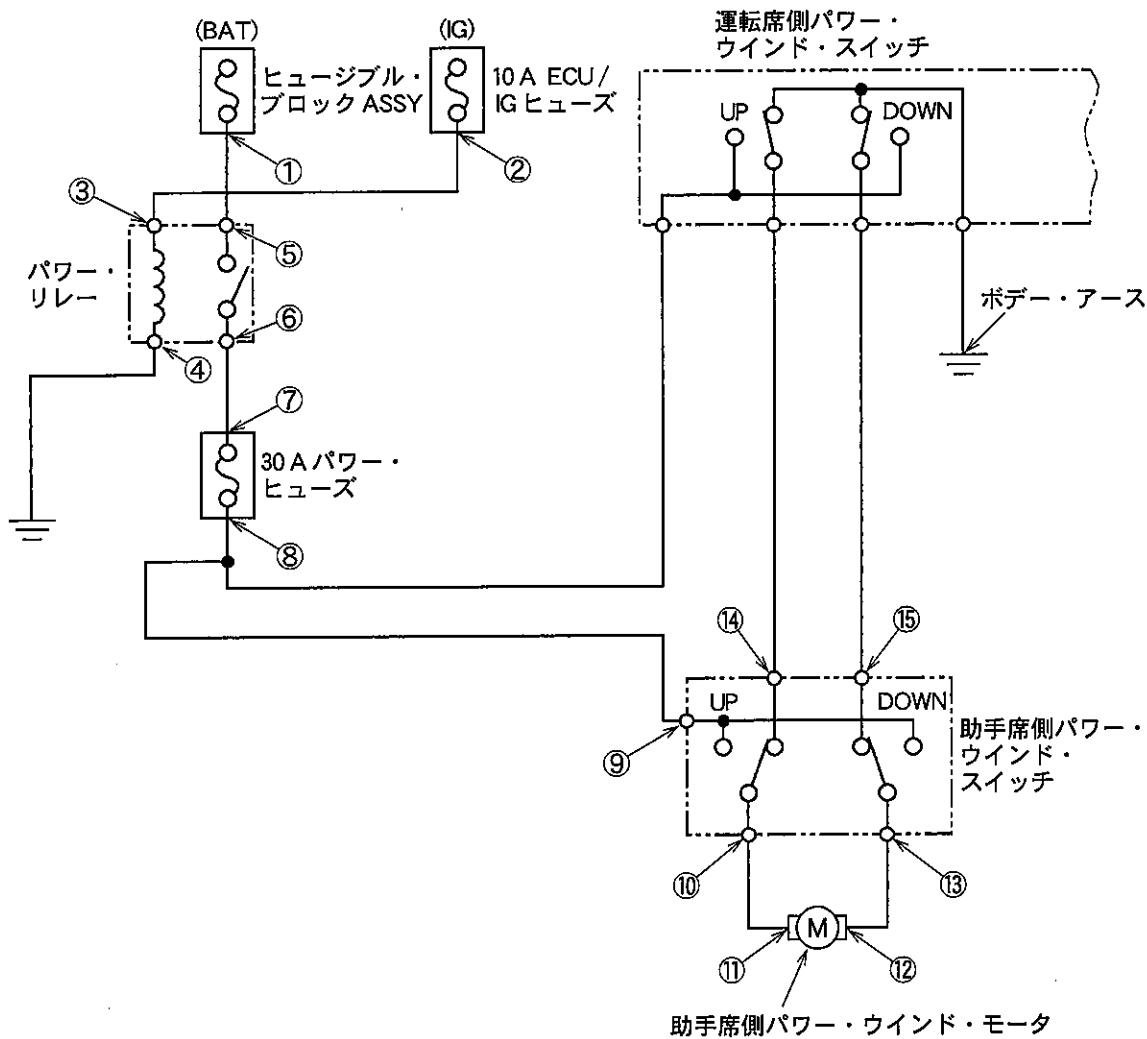
- ① 運転席及び助手席のいずれのパワー・ウインド・スイッチを操作しても、助手席側のパワー・ウインドが作動しない。
- ② 助手席側のドア・ガラスは、途中で止まった状態です。

問 1 回路図上の数字で示す部位とボデー・アース間で電圧をすべて測定し、測定結果から考えられる不具合箇所を絞り込み、不具合状態を特定して下表に記入しなさい。

ただし、不具合箇所の解答欄へは、配線の場合には例1に沿って回路図上の測定端子番号を、部品の場合には例2に沿って部品名を記入しなさい。また、不具合状態の解答欄への記入は、三つの中から一つを選んで○で囲みなさい。

	不具合箇所		不具合状態
	測定端子番号	部品名	
例1	②と③の間の配線	_____	断線・短絡(地絡)・内部異常
例2	_____	レジスタ	断線・短絡(地絡)・(内部異常)
解答	○と○の間の配線	_____	断線・短絡(地絡)・内部異常

〈参考〉 回路図及びメモ・スペース



**問題 3** ここにある自動車は、下記の不具合が発生しています。次の各間に答えなさい。  
なお、その他必要事項は、留意事項に示してあります。

不具合の状況等：

- ① エンジン警告灯が点灯したことがある。
- ② エンジン ECU(PCM)には、異常はないものとする。

**問 1** エンジンを掛けずに IG スイッチ ON の状態で、外部診断器(HDM 3000)を用いてダイアグノーシス・コードを表示させ、検出コードと異常系統名を解答欄に記入しなさい。ただし、記入に当たっては、外部診断器に表示されたとおりに記入しなさい。

	検出コード	異常系統名
例	P 0351 : 00 ※(: 00 は省略可)	イグニッションコイル No. 1 系(回路異常)
答		

**問 2** エンジンを掛けずに IG スイッチ ON の状態で、アクセル・ペダル非踏込み時(全閉時)、踏込み時(全開時)における下表中の各項目について、外部診断器(HDM 3000)を用いて開度割合(%)を確認し、その数値を下表の該当する欄に記入しなさい。

なお、下表のスロットル開度及びアクセル開度とは、外部診断器(HDM 3000)で用いられている名称で、前者はスロットル・ポジション・センサの値でスロットル・バルブの開き量を示し、後者は、アクセル・ペダル・ポジション・センサの値でアクセル・ペダルの踏み込み量を示す。

#### アクセル・ペダル非踏込み時(全閉時)

項目	開度割合(%)の数値
スロットル開度(スロットル開度 1 を表す。)	%
スロットル開度 2	%
アクセル開度 1	%
アクセル開度 2	%

#### アクセル・ペダル踏込み時(全開時)

項目	開度割合(%)の数値
スロットル開度(スロットル開度 1 を表す。)	%
スロットル開度 2	%
アクセル開度 1	%
アクセル開度 2	%

問 3 不具合の状況、問 1 の点検結果及び問 2 の確認結果から考えられる不具合箇所を絞り込み、不具合状態を特定して下表に記入しなさい。

ただし、解答欄への記入は、不具合箇所では下記四つの中から数字を、不具合状態では下記三つの中から、それぞれ一つを選んで、例に沿って○で囲みなさい。

	不具合箇所	不具合状態
例	1. スロットル・ポジション・センサ 1 系 2. スロットル・ポジション・センサ 2 系 3. アクセル・ペダル・ポジション・センサ 1 系 <input checked="" type="circle"/> 4. アクセル・ペダル・ポジション・センサ 2 系	断線  <input checked="" type="circle"/> 短絡  特性異常
解答	1. スロットル・ポジション・センサ 1 系 2. スロットル・ポジション・センサ 2 系 3. アクセル・ペダル・ポジション・センサ 1 系 4. アクセル・ペダル・ポジション・センサ 2 系	断線  短絡  特性異常

**問題 4** ここにある自動車は、エアコン系統に下記の不具合が発生しています。次の各間に答えなさい。

なお、回路図、基準電圧値、測定箇所等は、留意事項に示してあります。

不具合の状況：

- ① エアコンの風量作動に異常がある。
- ② エンジン回転時、エアコン・スイッチ及びファン・スイッチをONにしても、エアコン・インジケータ・ランプが点灯しないときがある。

**問 1** エアコン・スイッチON時、ファン・スイッチの1～4の各位置における作動を下表に沿って確認し、その結果を下表の該当する良・否及び点灯・消灯を○で囲みなさい。

確認項目	1	2	3	4
風量作動	良・否	良・否	良・否	良・否
エアコン・インジケータ・ランプ	点灯・消灯	点灯・消灯	点灯・消灯	点灯・消灯

**問 2** エアコン・スイッチON時、下表の測定箇所について、回路図上の数字で示す部位とボディー・アース間で電圧をすべて測定し、その結果の数値を下表の該当する欄に、小数点以下第1位(小数点第2位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

測定箇所	OFF	1	2	3	4
①とボディー・アース間	V	V	V	V	V
②とボディー・アース間	V	V	V	V	V
③とボディー・アース間	V	V	V	V	V
④とボディー・アース間	V	V	V	V	V
⑤とボディー・アース間	V	V	V	V	V
⑥とボディー・アース間	V	V	V	V	V
⑦とボディー・アース間	V	V	V	V	V
⑧とボディー・アース間	V	V	V	V	V
⑨とボディー・アース間	V	V	V	V	V
⑩とボディー・アース間	V	V	V	V	V

問 3 不具合の状況、問 1 の確認結果及び問 2 の測定結果から考えられる不具合箇所を絞り込み、不具合状態を特定して下表に記入しなさい。

ただし、不具合箇所の解答欄へは、配線の場合には例 1 に沿って回路図上の測定端子番号を、部品の場合には例 2 に沿って部品名を記入しなさい。また、不具合状態の解答欄への記入は、三つの中から一つを選んで○で囲みなさい。

	不具合箇所		不具合状態
	測定端子番号	部品名	
例 1	④と⑤の間の配線	_____	(断線)・短絡(地絡)・内部異常
例 2	_____	ファン・リレー	断線・短絡(地絡)・(内部異常)
解答	○と○の間の配線	_____	断線・短絡(地絡)・内部異常